

亭主が家にばかりいるのを困っている奥さんが結構いるものですねえ(気付き)
男性が地域とかかわりを持つきっかけが難しいなあ〜とおもいました
本人の興味が無いことに目を向けさせるのはとても難しい
夫原病:亭主ってそんなに困り者か
妻も一緒に情報収集。市内の情報をアンテナ
お嬢さん(娘)の後押しが一番
夫を脅すくらいでないと動かない。「地域デビューしなければ離婚しますよ!」の提案に笑いつつ、効果あるかもと…。
いろいろな考えの方、いろいろな性格の方がいらっしゃるので、幅広い視野が必要
サークルの存続をどのようにしていけるのか?
地域に出る(出す)きっかけ…求めている人(人材センターのような)登録して声かけをする。夫婦でお互いを意識して動かせようとしても無理。デビューしたい(気分)
妻が背中を押すというのは、そもそも夫婦が円満でないとダメ
女性も同じ、無理にすることは無いという言葉が心に残った
地域参加が出来るように、リタイア前から夫婦のコミュニケーションを円滑にする!
若い奥さん達が今からご主人を押し出すことの必要性
定年前からの話し合い
60代での地域デビューは、難しい。結婚生活の問題を抱えたままではダメだなあ…とと思いました。チェンジの機会としなければ!
妻にも定年があってよい
女性も定年退職してゆっくりしたい!
主婦も一緒にリタイア(定年)へ
家族と生活について話し合い、家事等の分担を決める
その場に送り出すだけではダメ。受け入れ側も工夫をして、役割を持ってもらうなど働きかけることが必要
難しいことでなく、ちょっとした気配り(送り出し、受け手と)
ただ集まりに呼ぶだけでなく、気配り(一人にならないようなど)が必要
デビュー後の受け皿が必要。必要とされる役割が多く必要
デビュー後の受け皿の会を立ち上げる
参加した男性には声をかけてあげる
サラリーマン時代の言語、階級、気分から早く地域で暮らすもの変わる、慣れること
男性のサラリーマン時代の鎧をいかに脱がすか
1日も早くまたは徐々に徐々にサラリーマン時代の序列などから抜けたら
男性が参加しやすいイベントを考えたら
男が参加しそうなイベントを考えよう、包括も絡んで
男性の入りやすい環境、飲みにケーションからの導入⇒その人に向けた役割分担を任命してみたら…
男だけの楽しみ会(飲み会)を活用
教える、楽しむ、など役割があると良い
麻雀教えるなど、自分の存在意義を感じられることが必要かも
地域活動として麻雀なども一つの方策
麻雀とか、楽しいことで仲間に入りつながりをつくる

まずは顔見知りになれば、出る機会はあとからついてくる
堅苦しいイメージのボランティア像を壊して、気軽に参加できるという雰囲気をつくる
行ってみて楽しいところであれば、参加してくれるのでは
「楽しみ」が大切
もう一度、地域で楽しむということを考えてみたい
男の方の場合は、飲み会で知り合いを増やす
同じ趣味の方の集まりをつくる
同年代の方のグループをつくる
目的と年代ごとに分けた企画をきっかけとして地域デビューしてもらおう
目的をおなじとする方々が集まることを考えたらよいと思います
男性は「行動の意味」が大切
自尊心を持ってもらう(上手にあおる)
男性と女性の思考回路や環境の相違を融合する
女性にはわからない男心を少し垣間見たように思います。イキイキとした方に会せたり、根気よく話をしていくことも必要だと思いました。
包括は宝の山、包括を活用すべし！！
受け入れる住民懇談会などが男性の仕事を見つけてあげる
ふれまちの活動拠点も大切な要因のひとつ。魅力的な環境づくり
無理に地域デビューしないこと
外に出たくない人の気持ちも考えようよ。どうする～～
大変有益でした。まだまだこれからの課題が多いと思いますが。
大変有意義な会でした。意識の低い主人の出来ることをみつけて、お神輿をあげさせましょう
話し合いは有効だった。多様な意見をきかせて頂き良かった。
懸念していたけどすごく良い座談会になった
沢山の方々と会話が出来て参考になりました
これで弾みがついて、オトパが勢いづくように